

広報ぬまた

NUMATA

2026
June

6

No. 700



5/21 沼田小学校5年生 田植え体験授業

目次 contents

■ 発刊700号記念	2	■ ぬまたGX推進通信	12	■ 図書館バックヤード	17
■ ふるさと納税実績	4	■ 深川警察庁舎から	14	■ ふれあいインフォ	18
■ 交通事故死ゼロ5000日	6	■ 沼田消防から(消報)	15	■ 地域おこし協力隊活動新聞	19
■ まちのできごと	7	■ 生涯学習ゆめつくる	16	■ 5・6月生まれの小1ほか	20

特集 広報ぬまた発刊700号記念

町民の歩みとともに。

700通りの「ぬまた」の記憶



広報ぬまたは今月号で700号を迎え、昭和25年の発刊から76年が経過しました。これまで、たくさんの町の出来事や情報などを皆様にお届けしてきました。今回は、700号を記念して、1号から100号毎の節目の広報ぬまたを掲載しますので、広報ぬまたの歴史の変遷や当時を思い出しながらご覧ください。

これからも町の出来事や情報などタイムリーに発信してまいりますので、引き続きご愛読よろしくお願いいたします。

広報ぬまたの歴史

■ 広報ぬまたの名前の変遷

- 昭和25年～ 町報沼田
- 昭和39年～ 町報ぬまた
- 昭和47年～ 広報ぬまた



■ 紙面を彩るカラーの歴史

- 昭和25年～ 白黒活字
- 昭和56年～ 表紙や一部のページがカラー化
- 現在 紙での配布に加え、HPでのPDF配信などいつでも読める広報へ



第1号
(昭和25年1月1日)

今から76年前の昭和25年に町報ぬまたが発刊されました。

当時の町長である青陽松太郎氏や議会議長の川端政一氏の発刊に際しての挨拶などが掲載されています。



第100号
(昭和39年9月5日)

100号を記念した特集では、町報のあゆみが掲載されており、発刊当時の振り返りや、沼田小学校改築工事などの建設工事状況についての記事などが掲載されています。



第200号
(昭和46年2月1日)

200号は記念号の特集は掲載されておりましたが、交通安全運動実施について掲載されており、当時から交通安全への意識の高さがうかがえます。



第300号
(昭和59年4月1日)

300号は開基90周年記念特別講演の写真が掲載されているほか、当時の町政、教育執行方針や新年度方針などが掲載されています。



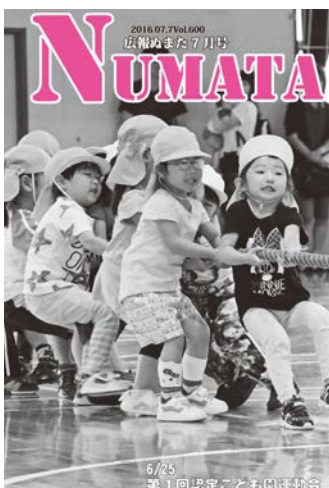
第400号
(平成28年12月28日)

400号は新年号ということで、新年の挨拶が掲載されているほか、成人式について掲載されています。また、400号記念特集として広報ぬまたの変遷が掲載されています。



第500号
(平成29年7月13日)

500号はふるさとづくり事業に対する寄附実績の記事や沼田町に移住された方にインタビューをした記事などが掲載されています。



第600号
(平成30年7月7日)

600号は、記念号の特集で510号からの沼田町の出来事が掲載されており、歴史を振り返ることができます。

また第1回認定こども園の運動会などの行事が掲載されています。

発刊700号を記念して、町ホームページに今回掲載した節目の「広報ぬまた」を掲載いたしましたので、QRコードをお読み取りいただき、是非ご覧ください。



ふるさと納税で 沼田町が元気に!!

令和7年度の寄付額は約14億6千万円となり、全国の皆様から
たくさんの応援をいただきました！

■ふるさと納税とは？

ふるさと納税は、地方自治体への「寄附」を通じて、地域創生に参加できる制度で、自分の故郷や
応援したい自治体を選んで寄附できるのが特徴です。

寄附をすることで、年収や家族構成に応じた税控除を受けることができるほか、その地域の特産品
や名産品を「返礼品」として受け取ることができることも魅力の一つです。

また、寄附をして「返礼品」を受け取るだけでなく、自治体の取組むまちづくりや復興支援など、
さまざまな課題に対して、寄附金の使い道を指定することができます。

当町でも、7つの使い道を指定しており、全国の皆さまからたくさんの応援をいただいております。

令和7年度寄付実績

寄付金額 1,459,083,709円

寄付件数 47,613件

令和7年度のふるさと納税寄付額は、14億5千908万円で、4万7千件を超える寄附件数となりました。

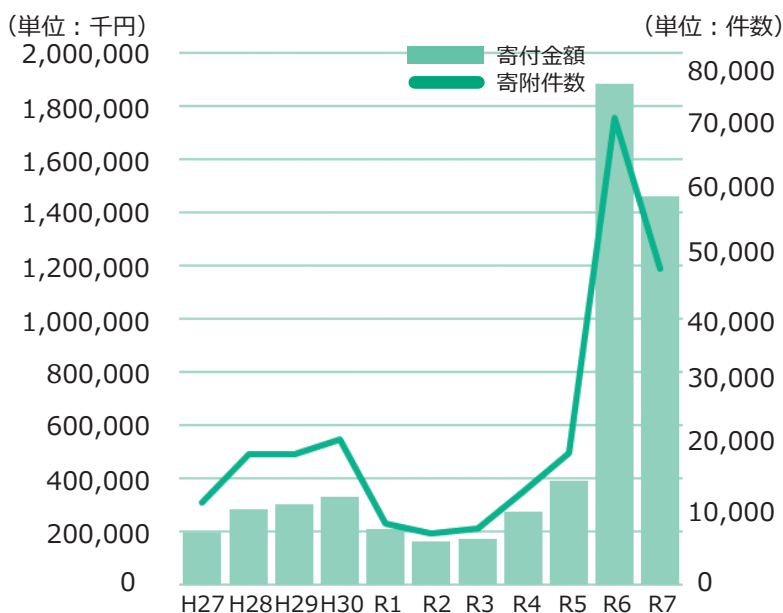
これは、昨年度に続いて10億円を超える寄附額となりました。

寄附の用途につきましては、「ふるさとめまた創造事業」が最も多く、次いで健康や医療、福祉、子育てに充てる「いつまでも幸せに暮らせるまちづくり」が選択されました。

また、GCF（ガバメントクラウドファンディング）による全国の大学生に雪中米を届ける「キャンパスライスプロジェクト」を実施し全国の大学生2,212人にお米を届けることができました。

今年度は、沼田町に実際に訪れていただけるように飲食店等で利用することができる現地型ふるさと納税を導入することで、より多くの方に沼田町を応援していただけるよう取り組んでまいりますので、ぜひ町外にお住まいのご家族、ご親戚、ご友人などに沼田町のふるさと納税の取組をご紹介ください。

ふるさと納税の推移



令和6年度

寄附金額 1,881,483,580円

寄附件数 70,221件

令和5年度

寄附金額 390,141,398円

寄附件数 19,766件

令和4年度

寄附金額 273,160,460円

寄附件数 14,068件

沼田町の主な返礼品

- ・雪中米ゆめぴりか・ななつぼし【精米・無洗米・玄米】(2kg、5kg、10kg、20kg)
 - ・完熟トマトジュース【食塩無添加・有塩・プレミアム】(30缶・90缶)
 - ・完熟トマトケチャップ(4個・8個)
 - ・妃メロン 2玉
 - ・ほろしん温泉ほたる館宿泊券
 - ・留萌本線オリジナルグッズ
- 上記以外にも、魅力ある返礼品を取扱いしています。

寄付用途の内訳

ふるさとめまた創造事業	645,097,464円
いつまでも幸せに暮らせるまちづくり	346,560,000円
にぎわいのあるまちづくり	111,434,000円
希望を育むまちづくり	123,836,000円
安心・安全に暮らせるまちづくり	126,773,000円
町民とともにつくるまちづくり	23,651,000円
JR留萌本線利用促進に関する事業	70,778,745円
キャンパスライスプロジェクト2025	10,953,500円

交通事故死ゼロ5000日 達成記念大会を開催！



令和8年3月17日に交通事故死ゼロが5000日に達したことから、4月25日（土）達成記念大会が開催されました。

記念大会では沼田町老人クラブ連合会等、交通安全活動に日々ご尽力いただいている各団体へ表彰及び感謝状が贈呈され、横山町長は「5000日を達成することができたのは、交通安全にご尽力いただいた各団体や町民の皆様のおかげです。この記録はゴールではなく、新たなスタートです。これまで以上に気を引き締めて交通安全活動に取り組んでいきましょう」と話されました。また深川警察署の宮川圭一署長は「交通安全意識の醸成と高揚を図るため、様々な活動に取り組んでいただき、ありがとうございます」と感謝の言葉を述べられ、参加者全員で交通事故死ゼロ継続に向けて交通安全意識を高めました。

また記念大会終了後には、北海道警察音楽隊による演奏会が開催され、歌謡曲からジャズなど様々な曲が演奏されたほか、カラーガード隊によるドリル演奏が行われ、観客を巻き込んだ演奏で会場は大いに盛り上がりました。

【表彰状及び感謝状贈呈団体】

- ・北海道知事より
沼田町
- ・北海道交通安全推進委員会より
沼田町交通安全運動推進委員会
- ・旭川方面深川警察所長より
沼田町交通安全運動推進委員会
沼田町交通安全協会
沼田町交通安全指導員会
- ・沼田町長より
沼田町老人クラブ連合会 様
北央道路工業株式会社北空知営業所 様
沼田町商工会女性部 様
沼田ライオンズ倶楽部様



▲北海道警察音楽隊による演奏会の様子

4月25日 先人への弛まぬ努力に敬意と感謝を 開拓記念式

沼田町の発展の礎を築いた先人たちの偉業を偲ぶ「開拓記念式」が4月25日（土）役場前庭にある開拓記念碑前で執り行われ、参列者は、先人のご労苦を偲び、町の更なる発展を祈願しました。

横山町長は、「JR留萌本線の廃止という歴史的転換点を再スタートとして、住んで良かったと思ってもらえる沼田町を目指して引き続きまちづくりに取り組んでまいります」と挨拶されました。



4月28日 パークゴルフシーズン開幕 町民パークゴルフ場オープン

町民パークゴルフ場が4月28日（火）オープンし、セレモニーには町内外から約20名のパークゴルフ愛好家が参加されました。

セレモニーで横山町長は、「今年もパークゴルフ協会に協力いただきながら、色々な大会を開催いたしますので、たくさんの参加をお待ちしております」と挨拶され、セレモニー後は、寒空に負けず待ちに待ったパークゴルフを楽しんでいました。



4月30日 北央道路工業株式会社が 沼田小学校駐車場区画線引きボランティア

町内の道路維持や除排雪を行う北央道路工業株式会社（札幌市：鈴木善人代表取締役社長）が4月30日（木）地域貢献事業の一環で沼田小学校（内藤竜治校長）駐車場の薄くなった区画線を新たに引き直していただきました。

北空知営業所維持担当の五島由紀夫主任は「今後も小学校を始め、地域に根差した取組を実施していきたいと思っています」と話されました。



5

健康づくりはみんなで楽しく

1

おはようラジオ体操開会式

沼田ラジオ体操会（篠原暁会長）、教育委員会が主催する「おはようラジオ体操」の開会式が5月1日（金）役場前広場（駐車場）で行われ、約60名の町民の方にご参加いただきました。

開会式では、篠原会長から「今年も毎朝元気にお会いしましょう」と挨拶がありました。

今年は10月4日（日）までの雨天を除く157日間の開催となります。皆様のご参加お待ちしております。



5

駅イベントで賑わい再び

2

石狩沼田駅・明日萌駅 GW イベント

3月末に廃線となった留萌本線の石狩沼田駅や明日萌駅で5月2日（土）から6日（水）「石狩沼田駅・明日萌駅GWイベント2026」が開催されました。

石狩沼田駅会場では、特産品の販売や雪町コーヒーの無料提供、明日萌駅では、鉄道グッズの販売やキッチンカーによる駅そばが販売されました。

また、留萌本線トロッコが特別運行され、5日まで旧石狩沼田駅構内、6日には、旧恵比島駅構内で、町内外から訪れた多くの家族連れや鉄道ファンが鉄路の面影を体感していました。

和歌山県から訪れた60代のご夫婦は、留萌本線トロッコに乗車され「廃線後の活用としてトロッコの運行はとても良い試みだと思います。とても良い経験になりました」と話されました。



5

交通安全意識の向上へ

7

夜高パトロール隊出動式

夜高パトロール隊（石田隆広総隊長）の出動式が5月7日（木）沼田小学校駐車場で行われました。

今回の街頭啓発は春と夏の全国交通安全運動の期間に行われ、石田総隊長は「隊員の皆さまに協力をいただきながら、地域安全に取り組んでいきたいと思っています。引き続きよろしくお願ひいたします」と挨拶されました。

また来賓として、深川警察署沼田警察庁舎の中西孝志所長、町教育委員会の三浦剛教育長が出席され、改めて交通事故防止と防犯意識を高めました。



5

ごみのないきれいなまちへ

10

クリーン沼田空き缶回収一斉運動

沼田町社会福祉協議会と自治振興協議会、沼田町が主催するクリーン沼田空き缶回収一斉運動が5月10日（日）行われ、298名の町民の方々が市街地を中心に設定された5つのコースに分かれ、回収作業に取り組みました。

開会式で横山町長は「町民の方を始め各団体からのご参加ありがとうございます。引き続き、きれいなまちづくりへのご協力よろしくお願ひいたします」と呼びかけました。

作業終了後は、参加者の方々に沼田町交通安全協会からお茶が提供され、Numacaポイントも進呈されました。



5

地域一丸でグラウンドをきれいに

10

沼田学園グラウンド美化一斉運動

5月30日に開催される沼田学園の運動会を前に、5月10日（日）沼田学園グラウンド美化一斉運動が行われました。

このグラウンド美化一斉運動は、沼田学園学校運営協議会（松田剛委員長）が主催し、子ども達が気持ちよく運動会を迎えられよう行われたもので、町民の方が約150名集まり、小学校と中学校のグラウンドに分かれて雑草を丁寧に取り除きました。



5

自分らしく暮らせる社会へ

15

認知症教室フォーシーズン【春】

認知症フォーシーズン【春】が、5月15日（金）健康福祉総合センター「ふれあい」すこやかホールで開催されました。

今回は、「自分らしく暮らせる社会へ」をテーマにほっかいどう希望大使の松本健太郎氏、公認支援者の大辻誠司氏による講演が行われ、約40名が参加されました。

講演では、認知症の診断を受ける前と後の気持ちや環境の変化、日々の生活で工夫していることなど具体的なエピソードをお話しいただきました。



5

「沼田版シリコンバレーLAB構想」の実現に向けて

18

「地方創生伴走支援制度」の支援官が来訪

各府省庁の職員が地域の課題解決を助ける「地方創生伴走支援制度」の採択を受け、「地方創生支援官」として総務省、経済産業省、防衛省の3名が5月18日（月）、19日（火）沼田町を訪れました。

2日間で町内にテストセンターを置くハイテクインター株式会社（東京都渋谷区：旦尾紀人代表取締役社長）や暮らしの安心センター、雪の科学館などを視察し、「農村型コンパクトエコタウン構想」について説明いたしました。

今後、「沼田版シリコンバレーLAB構想」の具体化や実現に向けて現地視察やオンライン会議を通じて意見交換していきます。



5

1年を通してお米について学習します

21

沼田小学校 5年生田植え体験授業

沼田小学校（内藤竜治校長）5年生21名が5月21日（木）町とJA北いぶきの協力のもと、まえかわともき前川智基さんの圃場をお借りし、田植え農作業体験を行いました。

初めて入る田んぼでの作業に戸惑いながらも、慣れてくると友達と協力し合いながら、一株ずつ丁寧に苗を植えていきました。今後は、秋に稲刈り・脱穀・もみすりを体験し、その後精米して子ども達に美味しく食べていただく予定です。



5

今年のテーマは「まちづくり」

27

いきいき大学開講式

教育委員会主催の「令和8年度いきいき大学」が5月27日（水）開講しました。

今年は「まちづくり」をテーマに、全5回の講座でこれからの沼田町と其中でどんな役割を担っていくべきかを学んでいきます。

初回は、役場産業創出課の大原主査から「まちづくりハンドブック」の紹介、教育委員会教育課の松井主任学芸員から「沼田町の今と昔」について講演いたしました。



表彰 沼田町功労者表彰式

長年にわたり沼田町の発展に大きく貢献された功労者の方々を称える「沼田町功労者表彰」が4月25日（土）執り行われました。

平成20年9月から令和8年3月までの17年6カ月の間、公平委員としてご活躍され、また公平委員長（5年3ヶ月）を務められた田島博幸^{たじまひろゆき}氏（沼田4）に「自治功労者表彰」が贈られました。

また、民生委員児童委員として32年間という長きにわたりご活躍され、また会長（15年）を務められた故 須網賢一^{すあみけんいち}氏（幌比里）に「社会功労者表彰」が贈られました。

表彰式で田島氏は受賞者を代表して「表彰をいただいたのは、たくさんの方々に支えていただいたからです。これからもこの表彰に恥じぬよう努めてまいります」と挨拶されました。



▲田島 博幸 氏



▲須網氏の妻 敏子^{としこ}さんに伝達いたしました。



▲受賞者を代表して田島氏からご挨拶をいただきました。

原田氏に交通安全指導員を委嘱

新たに交通安全指導員になられた原田幸寿^{はらだともかず}氏（東予）に4月1日（水）委嘱状を交付いたしました。

横山町長は「交通事故のない町を目指して交通安全の意識向上にご協力お願いいたします」と話されました。



ぬまたGX推進通信 Vol.1

～リサイクル大作戦から始めるGXへの道～

沼田町は令和3年に「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、現在「GX（ジーエックス）」に取り組んでいるところですが、今月号からその取組などについて紹介していきますので、できるところから皆さんでGXを推進していきましょう。

「なんだか最近、季節の進みが早すぎない?」

今年の桜が例年より早く咲いたことや、近年の夏の耐えがたい暑さに、不安を感じた方も多いのではないのでしょうか。実は、北海道の年平均気温はこの100年で約1.79℃も上昇しています。

数値で見るとわずかに思えるかもしれませんが、このまま温暖化が進めば、私たちの誇りである美味しいお米の品質が落ちたり、沼田町自慢の「夜高あんどん祭り」が猛暑やゲリラ豪雨で中止に追い込まれたりする、そんな未来が、すぐそこまで迫っています。

沼田町は「GX」という挑戦に取り組んでいます！

「GX」とは、これまでの「環境に負担をかける暮らし」から、太陽や雪の力といったクリーンなエネルギーを上手に使う「環境にやさしい暮らし」へ、町全体で変化していくことです。これはただの我慢ではなく、光熱費が安くなったり、新しい仕事生まれたり、私たちの暮らしがもっと豊かになるチャンスでもあります。

地域にあるエネルギーを賢く使い、町全体を元気にしながら、この豊かな沼田の風景を次世代へと繋ぐ挑戦なのです。



▲ほろしん温泉ほたる館に設置されている太陽光パネル

「GXって何?」疑問を解決する「ぬまエコ講座&相談会」

「何から始めればいいのか分からない」そんな方へ、暮らしの節約術やエコ行動を分かりやすくお伝えする「ぬまエコ講座&相談会」を開催します。参加費はすべて無料です。

こちらから伺います 出前講座

町内会やサークル、お友達どうしなど、3名以上の集まりがあればどこへでも伺います。

- ・日 程 ご希望日に調整
- ・時 間 30分～1時間程度
- ・申込方法 事前に住民生活課へお電話ください

お気軽にお越しください 定期相談会

月1回、暮らしの安心センターで開催します。ごみや光熱費など個別のお悩みにお答えします。

- ・日 程 6月25日(木)、月1回開催します。
午後3時～、午後6時～各1時間程度
- ・申込方法 不要です、直接お越しください

大きな挑戦の、確かな一歩。

「もっと！ぬまたリサイクル大作戦」

「GX」って、何から始める？→まずは「ごみ」から！

大きな挑戦の第一歩として、私たちがすぐに始められる身近な活動が「ごみの分別」です。

沼田町では毎年約400トンもの「燃えるごみ」が出ていますが、その中には約20%もの「雑紙（お菓子の箱、封筒など）」が混ざっています。

4月からスタートした「もっと！ぬまたリサイクル大作戦」では、初月となる4月だけで、なんと合計90.75キロ（雑紙9.75キロ、段ボール81キロ）もの資源ごみが回収されました！

もし、この90.75キロを分別せずに「燃えるごみ」として燃やしていたら、約13キロものCO₂が排出されていたこととなります。これは、スーパーのレジ袋を約430回断った時に減らせるCO₂の量とほぼ同じなんです！皆さんがダンボールや雑紙を「正しく分ける」ということを実践してくださったおかげで、たった1ヶ月でこれだけの環境貢献につながりました。皆さんの行動でごみが資源へと生まれ変わり、確かな脱炭素への一歩を踏み出すことができたのです。

ひとりひとりの一歩は微力かもしれませんが、決して無力ではありません。

30年後、50年後の沼田町のために。

さあ、今月も楽しくお得に、リサイクル大作戦に参加してみませんか？

ポイントを貯めてお得にGX！ 6・7月の強化品目はペットボトルと雑紙です

「もっと！ぬまたリサイクル大作戦」は、資源ごみセンターへ対象の資源ごみを持ち込むだけで「NumaCaポイント」が貯まる、環境にも家計にも嬉しい取り組みです。

- 回収場所：資源ゴミセンター（役場裏）
- 参加賞：持ち込むだけで5ポイント付与
- 追加ポイント：強化品目を目標重量持ち込むと、さらに10ポイント加算！

【6月・7月の強化品目】

- ・ペットボトル（一人あたりの目標：1キロ）
- ・雑紙（一人あたりの目標：1キロ ※毎月対象）

【参加時の注意点】

ポイントの付与には、NumaCaのカード番号が必要になりますので、お越しの際は、NumaCaカードを忘れずにお持ちください。

□ちよっと知っ得！今月のGX用語ミニ解説

【ゼロカーボン（実質ゼロ）】

「2050年までに実質ゼロ」という目標のことです。私たちが日々の生活で出してしまうCO₂の量と、沼田の豊かな森が吸収する量を、計算上で「プラスマイナスゼロ」にすることを目指しています。

【省エネ（省エネルギー）】

エネルギーを無駄なく使うことです。我慢するのではなく、省エネ家電や断熱リフォームなどで「快適に光熱費を減らす」のが今の主流です。

お問い合わせ先 住民生活課生活環境グループ ☎ 35 - 2115



薬物乱用防止 ダメ、ゼツタイ

覚醒剤や大麻などの薬物を乱用すると、身体や精神がボロボロになり、記憶障害や人格変化により以前と同様の生活を続けることができなくなるばかりか、場合によっては死に至ることもあります。

また、薬物乱用は周囲の大切な人を巻き込むこととなるだけでなく、幻覚や妄想による殺人、薬物の購入代金欲しさによる強盗や窃盗、重大な交通事故など取り返しの付かない事件につながるおそれがあり、社会全体に被害を与えます。

昨今、SNSなどにおいて、依存性や危険性はないというような誤った情報が見受けられますが、一度でも違法薬物に手を出してしまうと、その強い依存性によって、自分の意思では止めることができなくなります。

もし違法薬物を勧められたり、誘われるようなことがあれば、キッパリと断り、その場を離れることが大切です。薬物に関してのご相談は、最寄りの警察署までお寄せください。

不法就労・不法滞在防止のための理解と協力の確保 忍び寄る犯罪組織の国際化 あなたの目が街を守る

国内企業等における深刻な人手不足や外国人技能実習制度の活用による外国人雇用の増加に伴い、一部の外国人による不法滞在や不法就労などの犯罪の増加が懸念されます。

在留カードを偽造して不法就労したり、在留資格を不正に取得することを目的として偽装結婚をするなど、手口は悪質・巧妙化しており、このような犯罪に国際的な犯罪組織が関与している可能性もあります。

地域の安全を妨げる国際犯罪組織の暗躍を防止するためには、警察や関係機関のみならず、道民の皆様のご協力が欠かせません。

どんな些細なことでも構いませんので、「おかしいな？」と思ったら、警察に通報をお願いします。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

不法就労・不法滞在防止 のためのご協力を！

皆さんの周りにいませんか？

- ① 不法に入国したり、在留期限が切れても出国しないで不法滞在している外国人
- ② 不法滞在しながら不法に就労して収入を得ている外国人

ささいな事でも「おかしいな」と思ったら、警察に通報してください。



北海道警察

犯罪の発生状況 (令和8年5月末現在)

町内における犯罪件数

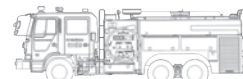
	侵入盗	非侵入盗	粗暴犯	わいせつ犯	その他	合計
令和8年	0	0	0	0	0	0
令和7年	1	0	1	0	0	2

交通事故の発生状況 (令和8年5月末現在)

町内における交通事故件数

人身事故		物損事故	
令和8年	1	令和8年	11
令和7年	0	令和7年	17

詐欺電話が来たら、「#9110」まで、ご相談ください。



～沼田消防演習の開催について～

令和8年度沼田消防演習が7月10日（金）13時30分から開催されます。日頃の訓練で培った技術や規律を披露するとともに、地域の安心安全を支える消防団員の力強く団結力あふれる姿をぜひご覧ください。



沼田消防演習の注目ポイント

- ・消防職団員や消防車、救急車が街の中心を行進する『分列行進』
- ・沼田認定こども園幼年消防クラブによる『太鼓演奏』
- ・消防ポンプ車や可搬式小型ポンプを使用する『ポンプ操法訓練』
- ・実際の火災を想定した『模擬火災訓練』や『一斉放水』



太鼓演奏時の様子



ポンプ操法時の放水風景

～早めの熱中症対策について～

例年、6月頃から気温や湿度が急激に高くなる傾向にあります。「6月だから冷房をつけるにはまだ早いし・・・」「夏じゃないから水分摂取は気を使わなくても・・・」そんな油断が危険を招く原因になりかねません。屋外での活動はもちろんですが、室内に於いても十分な注意が必要です。

夏本番前のこの時期からの体調管理と熱中症の予防対策を心がけましょう。

熱中症を予防するポイント

暑さに体を慣らす！



日頃から軽い運動などを行い、汗をかく習慣を身に付けて暑さに負けない体をつくりましょう。

早め・こまめに水分補給！

喉の渇きが感じにくい高齢者は要注意し、喉が渇いていなくても水分補給をしましょう。



高温・多湿・直射日光を避ける！



屋内外問わず熱中症は発生します。常に温度に注意し、空調設備を利用して涼しくしましょう。

熱中症を疑った場合の対処

熱中症の初期症状・・・

めまい・立ち眩み・痺れ・こむら返り等

涼しい場所へ移動し衣服を緩めて体を冷やす

自分だけでなく周囲の人を熱中症と疑った場合、日陰や屋内などの涼しい場所へ移動し衣服を緩めて体の首・脇・足の付け根を冷やすと効果的です。



自力で水分補給をする



意識がはっきりしない場合、周囲の人が無理に水分補給をすると、誤って水分が気道に流れ込む可能性があり危険です。直ちに医療機関を受診しましょう。

迷わず119番通報をする

意識がない・痙攣がある・脱力感等の症状があれば119番通報をして下さい。また、初期症状の継続等の不安事は最寄りの医療機関へご相談ください。



生活を支え、学びを広げる生成AIについて

皆さんは、生成AIを活用していますか？テレビやニュースなどでも話題になる生成AIですが、皆さんの生活を支え、学びの可能性を広げる技術としても注目されています。今回は、そんな生成AIについてご紹介いたします。

1. 生成AIとは

生成AI（人工知能）は、コンピュータがまるで人間のように、新しいものを作り出すことができる技術のことです。

しかし、生成AIで作られたコンテンツ中には、意図的・意識的に作られたウソ（虚偽の情報）や勘違い・誤解により拡散した誤った情報が含まれている場合があります。ですから、生成AIをツールとしてうまく使い、安全に利用することが大切です。

2. 暮らしと生成AI～ちょっと便利になる日常～

生成AIは、私たちの日常生活にある小さな困りごとをそっと助けてくれる道具です。町内会の文章づくりや料理のレシピなども提案してくれます。質問の仕方に困ったときは、AIに冷蔵庫にある素材を伝えるだけで、炒め物、スープなど料理の種類ごとに整理して教えてくれます。



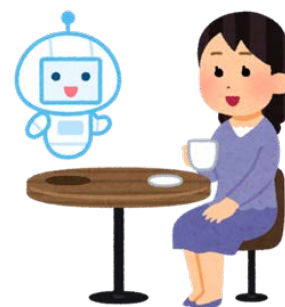
3. 地域の学びとつながりを支える新しいパートナー

生成AIは、地域の学びや活動の場でも役立っています。たとえば、趣味の講座では、写真の撮り方のコツや作品づくりの手順をAIが補足してくれるため、講師に聞きづらい小さな疑問も気軽に解決できます。

AIは、学びや活動のハードルを下げ、誰もが関わりやすい環境づくりを支える存在になりつつあります。

4. 自分に合った使い方を見つける

ここまで、生成AIについてご紹介いたしました。が、「本当に使いこなせるのか」、「間違った情報を信じてしまわないか」と不安を感じる人も多いと思います。大切なのは、自分に合った距離感で向き合うことです。調べものが苦手な人は、まずAIに「○○したいが、どう質問すればいいかわからない」と聞いてみるだけでも、趣味のアイデア出しや、日々のちょっとした疑問の解決など、できることは少しずつ広がっていきます。



【令和7年度 あいさつ運動における標語コンクール作品紹介

沼田中学校2年生（現3年生）

「こんにちは その一言も 大事な会話」

いけがわ こうき
池川 昊輝さん

「挨拶で みんなの暮らしが perfect」

うの はるせ
鵜野 遥成さん

お問い合わせ…沼田町教育委員会教育課 ☎35-2132

○教育委員会「ブログ」随時更新中○ URL: <https://blog.canpan.info/numakyoui/>



本を読むことが苦手な方もいると思いますが、どのタイミングやどんなことで苦手になったのか覚えていますか？

個人的な話、司書をしていると読書好きと思われそうですが読書に絡んだことで苦手なこともありました。それは読書感想文を書くことです。学校の長期休みの宿題で経験している方も少なくはないと思いますが、これで読書が苦手になったという話を聞くことがあります。どんなものでも苦手意識が芽生えてしまうとなかなか消えないものです。

読書への苦手意識をすぐ消すことは難しいですが、やわらげていく方法があります。それは自分が好きな本だけ読んでいくことです。小説だけでなくマンガでも雑誌でもなんでもいいです。好きな本を好き勝手読んでいくと自分に合う本に出会える確率が高くなっていきます。媒体は紙でも電子でも何でもよいので自分の生活に合うものを選び、また本を読む気分じゃないなというときは読むのを休むというようにすると読書のハードルはぐっと下がっていきます。

読書は生活のスパイスにもなるので、本を読むことが苦手な方は“好きなものを好き勝手読む”をぜひ試してみてくださいと思います。



新刊図書

《一般書》

青青といく	永井紗耶子
夜明けのハントレス	河崎 秋子
ひきこもり家族	染井 為人
探偵小石は恋しない	森 バジル
はじめての和紅茶ガイド	青嶋ひろの
プロジェクト・ヘイル・メアリー 上・下	アンディ・ウィアー

《児童書》

イチローとイッキユウ	ひらのなお
やまおやじ	きくちちき
シマエナガのずかん	ぴよ手帖
スタジオジブリのいろんなくらし	

監修／スタジオジブリ

僕らは戦争を知らない ハンディ版

監修／小泉 悠

新刊図書おすすめ!!



『三重県津市西区平山町 3-15-7』
著者：大舟
出版社：KADOKAWA

カクヨムコンテスト10のホラー部門で大賞を受賞した小説です。

作家の小林が『三重県津市西区平山町 3-15-7』という住所を探していく本作は、一見なんてことないものがどんどん繋がってじわじわと迫ってくるようなホラーです。映画化され話題となった『近畿地方のある場所について (著者：背筋)』を読んで面白かった方には刺さる作品だと思います。

家から図書館の本を検索しよう

図書館にある本をインターネットで検索できます。検索は、下記のURLかQRコードからどうぞ。
http://opac-numata.lib-wa.net/web_opac/simple_search.php



健診のお申込みはお済みですか？

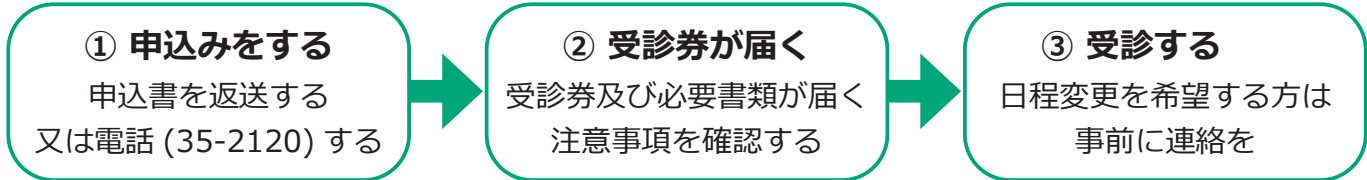
いつも健診を受けていただき、ありがとうございます。

今年も健診のお申込みの時期になりましたが、すでにお申込みされましたか？

期日を過ぎてもお申込みは随時受け付けております。ご不明点は、お気軽にご相談ください。

※場合によってはご希望の受診項目及び日程に添えないことがありますので、ご了承ください。

申込み～受診までの流れを教えてください（※申込書は4月末に20歳以上の方に郵送しています）



どのような健診を受けられますか？

ご加入の保険等で受診できる項目が異なります。

詳細は申込書に同封されている「住民健診ガイド」をご覧ください。

	20歳	40歳	50歳	75歳
基本的な健診	若年健診	特定健診（沼田町国保加入者）		後期高齢者健診
がん検診	子宮頸がん検診（子宮頸部 / 細胞診）			
	胃がん検診（バリウム検査）			
	肺がん検診（胸部レントゲン検査）			
	大腸がん検診（便潜血検査（2日分））			
	乳がん検診（マンモグラフィ検査）			
		前立腺がん検診（血液検査）		

必ず健診を受けなくてはならないのでしょうか？

年に1度、健診を受けることをお勧めしています。

健診は「自覚症状のない隠れた病気をみつける」ために受診するものです。

健診を受診すると
良いことがたくさん！

メリット	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の健康状態（体重の増減や血液データの経過）の変化に気づける ・ 結果から生活習慣の振り返りができる ・ 病気の早期発見により「早期の治療」や「重症化の予防」につながる ・ 異常がなければ、健康への安心感を得ることができる
------	---

受診時間や費用がかかる場合もありますが、沼田町は様々な健診日程をご用意し、各種費用助成を行っています！
詳しくは申込書に同封されている「住民健診ガイド」をご覧ください。



地域おこし協力隊 活動新聞

担当 観光支援員 村上 欣喜
(産業創出課)
☎ 35-2155

皆さん、こんにちは！「地域おこし協力隊 活動新聞」では、月に一度、沼田町の地域おこし協力隊員の活動内容などを町民の皆さんにお伝えします！

今回は、3月に廃線した留萌本線&石狩沼田駅ラストランについてご紹介します。

石狩沼田駅にあふれた「ありがとう」



▲地域おこし協力隊によるキャンドルライトアップ準備の様子

地域おこし協力隊では、3月を通して駅前での出店ブース運営や各種廃線関連イベントの企画・運営にも参加させていただき到着記念証配布イベントやキャンドル展示、駅前催事、来訪者向けのおもてなし企画などを通じ、全国から訪れる鉄道ファンや地域住民の皆さんとともに無事ラストランを迎えることができました。

見送りイベントでは、花火が夜空を彩る中、沼田吹ガールズによる吹奏楽演奏が行われ、駅前には温かな拍手と演奏が響きわたる中、駅未来協議会、地域おこし協力隊、沼田町関

係者をはじめ、多くの町民や鉄道ファンがホームや駅前に並び、最後の列車へ「ありがとう」と手を振り、別れを告げました。

全イベント終了後には、サプライズ企画として、横山町長および沼田町駅未来協議会の松尾会長より、これまで石狩沼田駅の業務や留萌本線ラストラン関連イベントの企画・運営に携わってきた阿部武大隊員、村上欣喜隊員へ花束が贈呈されました。両隊員は、ラストランに向けた各種イベントの企画立案をはじめ、出店調整、会場運営、来場者対応、情報発信など、多岐にわたる業務を担当し、当日は、突然の花束贈呈に驚きながらも、会場からは大きな拍手が送られ、これまでの活動への感謝と労いの気持ちに包まれる場面となりました。



▲町長、松尾会長から阿部隊員、村上隊員へ花束贈呈の様子

廃線後の4月からは、石狩沼田駅舎内に観光協会が入り、「新たな石狩沼田駅」としての歩みを始めています。鉄路としての役目を終えた石狩沼田駅は、これからも地域の交流拠点として、さまざまなチャレンジを重ねながら、新たな歴史を刻んでいきます。



5・6月生まれの小学1年生



やべ
矢部 ののかちゃん (7歳)
将来の夢は、ケーキ屋さんになること

大きくなあれ！木と育む沼田のたからもの



ただ ゆうしん
▲多田 悠真くん
(親平さん・綾さん)



わだ ゆうひ
▲和田 侑燈くん
(章人さん・有加さん)

人の動き

(令和8年6月1日現在)

人口 2,698人 (前月比 ▲ 1人)
男性 1,311人 (前月比 ▲ 1人)
女性 1,387人 (前月比 ▲ 2人)
世帯数 1,438世帯 (前月比 ▲ 2世帯)

■総人口増減内訳

増加) 転入: 4人 出生: 2人
減少) 転出: 2人 死亡: 5人
※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

交通事故死ゼロ

(令和8年5月31日現在)

5,075日継続中!!

出生児
丸山 絢晴くん
4月14日 圭太さん・まいさん

うぶごえ

氏名	誕生月日	保護者の名前	死亡月日	年齢	住所
田島 フミ子さん (女)	4月16日	99歳	沼田4		
越智 カツ子さん (女)	5月5日	98歳	北竜3		
麻生 良子さん (女)	5月6日	93歳	旭町西		
大池 ツヤ子さん (女)	5月23日	78歳	旭町西		
原 政子さん (女)	5月24日	79歳	緑ヶ丘		

おくやみ